

令和六年度 個別学力試験問題

(後期日程)

小論文問題

(一二〇分)

人文学類

注意

- 一、指示があるまで問題用紙を開かないこと。
- 二、解答は設問ごとに別々の用紙を用いること。
- 三、解答用紙の上部の空欄に、設問の番号を書くこと。
- 四、解答用紙と下書き用紙は、はじめに切り離すこと。
- 五、解答は横書きで記入すること。

問題文は次のページからはじまります。

以下の文章を読んで、次の設問に答えなさい。

(問1) 人間行動を扱う学問にとって、著者はどのような手法が有用だと考えているか説明しなさい。(八百字以内)

(問2) 著者の考えを参考にしながら、あなたが考える人文学的な思考と手法の特徴を、人文学の分野の具体例を挙げながら論じなさい。(八百字以内)

(この部分は、著作権の都合により公開できません)

(この部分は、著作権の都合により公開できません)

(この部分は、著作権の都合により公開できません)

(この部分は、著作権の都合により公開できません)

(この部分は、著作権の都合により公開できません)

(クリスチャン・マスビエア、ミゲル・B・ラスムセン [著]、田沢恭子 [訳]
『なぜデータ主義は失敗するのか?…人文科学的思考のすすめ』より)